

## 院長の後任対応は

### 〓答〓引き続き探していきたい

たんですが、その時も2名の先生にもあたったが、第一外科の方から今の段階では、なかなか難しいという状況です。

週末の医師の派遣についても引き続き要請をしております。

もう一つはインターネットで北海道地域医療振興財団による医師募集に登録をして募集をしている段階で現在、種子島に在任して、

△中内議員▽

町立病院の桂巻院長が平成23年3月31日をもって退職される。

誠に残念なことですが、このことは町民にとっても命に関わる重大な問題です。

次の医師の確保対応はどうなっているのか。インターネットという方法もありますが、そのような手ぬるいことと他の町村もなかなか医師がいなくて困っている。

ましてや滝上町は今50数名入院している。こんな状況からは非とも早い対応をしてい

ただきたいと思いが、どのような状況になっ

たっているのか。

△長屋町長▽

桂巻院長が辞めたいということ、慰留をしてみました、結果的にそれが叶わなかったということ。3月いっぱい退職する。非常に残念であります。

滝上町の医療を考えますと本当に困ったなという気持ちです。

これまでどんな医師の募集活動をやったのかということについてお話をしたいと思います。札幌医大第

一外科平田教授とやり取りをしており、情報収集もやっています。

札幌に行ったのは1回なんです。電話では相当回数やっています、教授自身は行くといっても忙しい。

前回、札幌に要請に行った時までに第一外科の出身の先生が後任に来てくれるのがふさわしいわけですから、平田教授にお願いしていた。

3人程あたっていただけましたが、なかなか難しいということ。その後、年前にもう一回札幌に行こうと思いましたが、電話でお話をし



町立病院

一般質問

北海道に勤務を希望している医師がいます。そこに滝上町を紹介して今、返事を待っているところですが、民間医師の求人サイト、これにも登録をして、これは病院を変わりたいという、地域も含めてですが、希望する医師のリストがくるわけです。

その中で今8人の医師へ要請をしているところですが、

具体的になかなか医師が見つかりづらいようですが、近隣では美幌町がこれで医師が一人確保できたという実績もあるそうです。

もう一つは、副院長からの繋がりのある医師の紹介で現在可能性のある医師に1名コンタクトを取ったんですが、了解を得られなかったということでは外科医の今の傾向として手術のできる環境を希望す

るといのが非常に多いんです。

地域の病院の外科というのは手術が実質的に無いですから、そういう面ではなかなか難しい。

今のところは固定医については、そういう状況になっており、引き続き探していきたい。

町長答弁の再確認

＝答＝そのとおり

△中内議員▽

平成20年12月の定例会の時に岩崎議員の一般質問の五番目の中で町長宅へ幹部職員を何人か呼んでオードブルを取って宴会をやったとこういようなことで、その中には元財政係長も入っていたというのでそれに対して町長は間違いありませんと、事実ですということを行っていますね。

事実でよろしいか。

△長屋町長▽

平成20年の12月議会に岩崎議員の酒気帯びに関連した中で出てきたと思うんですが、ここに書いてあるとおり幹部職員でなくいろいろなと事故処理、事故対応に手を割いた職員と自宅でご苦労さんだったねということで行ったことは確かでありませぬ。

△中内議員▽

私も言われた議事録はここに持っておりまして、そのとおりですというので、それでわかりました。